

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 東京都立墨東病院 輸血科
部長 藤田 浩 先生

2. 演 題 炎症から見た頭部外傷に対する輸血・細胞治療法
—止血・再生を鑑みた治療戦略を考察する—

3. 日 時 平成29年11月24日(金)17:00～19:00

4. 場 所 M&D タワー6階 共用セミナー室 11

5. 要 旨

外傷が起きると、血管内の環境が外界と直接触れる現象が起き、様々な生体反応が起きる。とくに、頭部外傷では、その影響は大きく、線溶亢進を伴う凝固障害、補体活性化、炎症性細胞浸潤を伴う炎症反応を引き起こし、予後を左右する。頭部外傷における出血に対する治療戦略において、止血、減圧のほかに、将来、抗炎症、再生促進を視野に入れて治療計画が求められる。今回は、そのような視点で、頭部外傷をひも解いてみたい。頭部外傷は、ただの“けが”ではない。複雑な病態生理学を理解した上で、基礎研究、臨床研究を進める必要がある。持論を交え、輸血・細胞治療法を中心に解説する。

連絡先： 中浜 健一（分子細胞機能学分野 内線5574）